

平成28年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	梯川下流部堤防完成記念事業	事業経緯	新規	実施体制	後援	担当所属	金沢支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	キャンペーン、〇〇月間	

1. 事業目的

梯川は、流下能力不足のため過去から幾度となく洪水被害に見舞われてきた。昭和46年の一級河川指定により、国直轄の河川改修に着手。平成2年度からの前川排水機場建設を皮切りに本格的な河川改修を進め、8年度には小松地区で分水路方式を取り入れ、11年には下流部区間を都市計画決定して進捗を図り、今般ようやく下流部区間において堤防が完成することとなった。

この節目の年に、地域住民に梯川における改修と地域の関係や改修の歴史、改修の効果を再認識していただくとともに、治水事業や川づくりへの関心・理解を高め、次世代に継承していくことで、治水事業の有用性や防災意識の高揚を図る。

2. 事業実施体制

主催：国土交通省金沢河川国道事務所
 後援：石川県、小松市、(一社)北陸地域づくり協会、(一社)石川県建設業協会、
 (一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部、(一社)石川県コンサルタント協会、
 (一社)石川県測量設計業協会、(一社)石川県地質調査業協会

3. 事業実施概要

- ◆前川排水機場見学会(プレイベント)
 日時：平成28年6月11日(土) 9:00～12:00で3回
 場所：前川排水機場
 内容：普段入れないポンプ施設内等を担当職員が案内
- ◆前川排水機場稼働開始20周年記念講演会
 日時：平成28年6月18日(土) 10:00～12:00
 内容：
 - ・記念式典(挨拶、事業説明)
 - ・講演「災害の備えについて～企業の防災対策BCP(事業継続計画)～」
 講師：伊藤 祐一(コマツ栗津工場 総務部長)
 - ・小学生を対象とした体験型防災イベント、
 大人を対象とした排水機場見学など

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

東日本大震災でも語られたように、「自然災害に上限はなく、再び繰り返される」との教訓のもと、梯川流域においても防災・減災に対する取り組みの継続は重要であり、過去からの河川改修やその効果を住民に啓発することは意義深い。小松地区改修は「川づくり(河川改修)・道づくり(街路改修)・街づくり(公園整備等)」をキャッチコピーとし、国・県・市の共同事業として進められ、特に、国指定重要文化財を含む小松天満宮を浮島として現存させる「分水路方式」という全国でも珍しい改修事業を実施しており、その効果等への認識・理解を高める取り組みは重要である。

各種催事を通じ、防災意識の高揚、対策の促進や梯川を軸とした地域づくりの契機となることが期待される。



講演会



式典での挨拶



事業紹介パネル展示